

# 平成21年秋の叙勲、第13回危険業務従事者叙勲 受章おめでとうございます

秋の叙勲は、国家または社会に対して顕著な功績を上げた人や公共的業務に長年従事した人に、また、危険業務従事者叙勲は、警察官や自衛官など危険度の高い業務で実績のあった人にそれぞれ授与されるものです。  
(総務課)

## 秋の叙勲 旭日双光章



■**穂土 正儀さん** (中溝)  
80歳・元熊野町議会議員  
昭和46年から平成19年まで熊野町議会議員として在職され、建設常任委員会委員長などの要職を歴任されました。

### 受章者の言葉

町民の皆さんのご支援により約36年もの間、熊野町議会議員を務めることができました。これもひとえに皆さんのおかげと感謝申し上げます。このたびの受章は人生最高の喜びでした。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章



■**上長 孝司さん** (初神)  
61歳・防衛  
昭和42年に陸上自衛隊に入隊後、35年間で第一線部隊で勤務し、援護業務を最後に定年されました。

### 受章者の言葉

良い上司、同僚に恵まれ、妻の助けがあったからだと感謝しています。健康に留意し、自衛隊と民間の架け橋となり、地域の皆さんに貢献できることがあれば、尽力していきたいです。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章



■**小林 登さん** (萩原)  
61歳・防衛  
昭和42年に陸上自衛隊に入隊後、定年までの36年間、山林火災や地震などの災害派遣に従事されました。

### 受章者の言葉

誇りに思う仕事ことができました。このたびの受章を励みに、地域の皆さんにボランティアで恩返しができるように、体に気をつけていきたいです。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章



■**高瀬 一司さん** (呉地)  
61歳・防衛  
昭和47年に海上自衛隊に入隊後、定年までの30年間、補給業務に従事されました。

### 受章者の言葉

家を空けることが多く、妻に不安な思い、寂しい思いや心配をかけました。支えてくれた人、特に家族に感謝しています。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章



■**皆川 武士さん** (呉地)  
61歳・防衛  
昭和42年に海上自衛隊に入隊後、約28年間で護衛艦で勤務し、その後定年までを幹部候補生学校で教官として指導にあたられました。

### 受章者の言葉

良い上司、後輩、家族に支えられ36年の勤務を無事終わることができました。このたび、叙勲を賜りありがとうございます。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝単光章



■**松元 三郎さん** (萩原)  
61歳・防衛  
昭和42年に海上自衛隊に入隊後、定年までの36年間、電信員として通信業務に従事されました。

### 受章者の言葉

長期勤務の間、家のことを妻にまかせっきりだったので、気苦労をさせていたと思います。私が受章できたのも、先輩や同僚、妻と子どもたちのおかげです。とても感謝しています。

## 危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章

■**和田 啓藏さん** (呉地) 61歳・防衛

(順不同)

# 熊野町新総合計画 住民アンケート調査結果報告

## 《調査の概要》

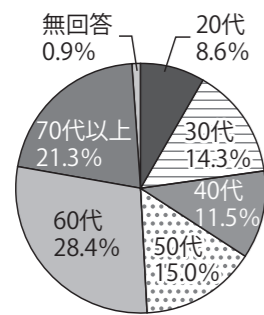
《実施期間》	7月24日～8月17日
《調査対象》	無作為に抽出した20歳以上の住民2,500人
《調査方法》	郵送調査
《回収状況》	有効回収数 1,148人 有効回収率 45.9%

次期総合計画を策定するにあたり、住民の皆さんの意見・意向を把握するため、7月に「熊野町新総合計画策定のための住民アンケート調査」を実施しました。多くの皆さんにご協力いただき、ありがとうございます。

調査内容は、まちの住みやすさ、現在のまちづくり、これからのまちづくりなどです。

その結果の概要をお知らせします。

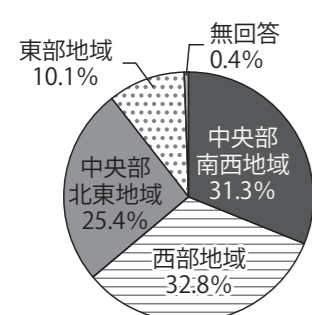
[図1] 年齢別



◆**回答者の属性**  
この調査の回答者の性別は、男性41・6%、女性54・5%と女性がやや多くなっています。また、年齢別の内訳は、60代の割合が最も高く28・4%、次いで70代以上が21・3%で、30代から50代はそれぞれ10%台でした。(図1参照)

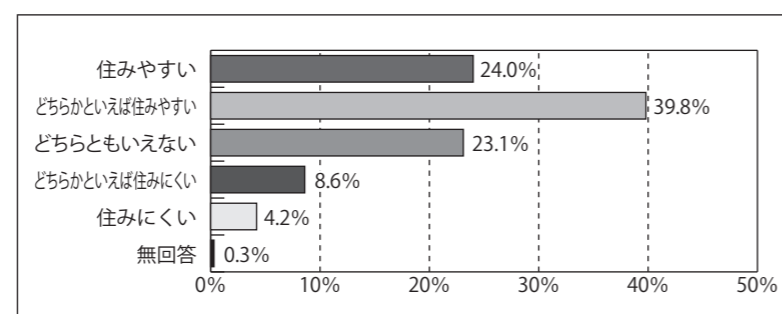
地区別の回答者の内訳は、中央部南西地域(呉地・出来庭・中溝)が31・3%、西部地域(川角・平谷・貴船・柿迫・石神・神田・東山)が32・8%、中央部北東地域(萩原・城之堀)が25・4%、東部地域(初神・新宮)が10・1%でした。(図2参照)

[図2] 地区別

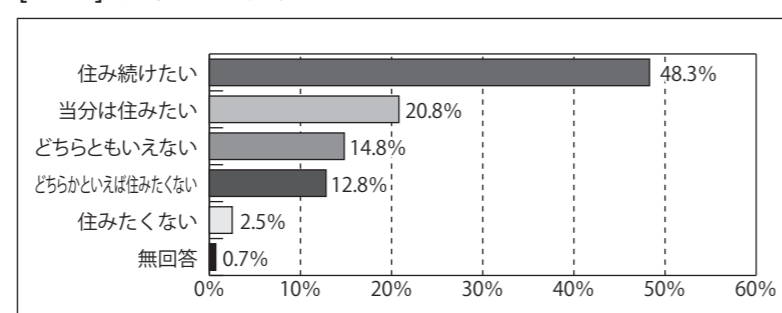


◆**熊野町は住みやすいまちですか**  
「どちらかといえば住みやすい」の割合が39・8%と最も高く、次いで「住みやすい」が24・0%です。また、「どちらかといえば住みにくい」が8・6%、「住みにくい」が4・2%、「どちらともいえない」が23・1%、「無回答」が0・3%です。

[図3] 熊野町は住みやすいまちですか



[図4] 将来も熊野町に住み続けたいですか



◆**将来も熊野町に住み続けたいですか**  
20代の22・3%でした。最も高く、年代が高くなるほど定住意向は高くなっています。

「どちらかといえば住み続けたい」の割合が48・3%と最も高く、次いで「当分は住みたい」が20・8%で、これらを合わせた定住意向は69・1%でした。(図4参照)

◆**「住み続けたい」の理由**  
「住み続けたい」の理由として、「住み続けたい」が最も多く、年代が高くなるほど定住意向は高くなっています。

「どちらかといえば住み続けたい」の割合が48・3%と最も高く、次いで「当分は住みたい」が20・8%で、これらを合わせた定住意向は69・1%でした。(図4参照)